

2016（平成28）年度第4回（通算第26回）理事会（通常）議事録
一般財団法人国際法学会

1. 日 時：2016（平成28）年9月9日（金）午後6時～8時
2. 場 所：静岡県コンベンションアーツセンター・グランシップ 903会議室
〒422-8005 静岡県静岡市駿河区池田79-4
3. 出席者：（代表理事）岩澤雄司、（理事）浅田正彦、石田淳、植木俊哉、小畑郁、兼原敦子、酒井啓亘、坂元茂樹、都留康子、道垣内正人、中谷和弘、西谷祐子、古谷修一、真山全、御巫智洋、森川幸一、森田章夫、（監事）吾郷眞一、佐野寛

4. 議事の内容

1) 報告事項

1 新理事及び評議員交代に伴う登記について

森田事務局長より、登記が無事終了したことが報告された。

2 2016（平成28）年度予算執行状況に関する件

古谷会計部長から、現在の予算執行状況について説明がなされ、予算費目を実状に合致するように整理する予定であること、今後の理事会においては随時の予算執行状況について簡易版資料によって情報提供することが報告された。また、日常業務用の法人口座を楽天銀行に開設したことが報告された。

3 アジアカップ模擬裁判に関する件

植木若手研究者育成委員長より、2016年8月23・24日に開催されたアジアカップ国際法模擬裁判の開催状況・結果が報告された。併せて、日本財団からの助成期間が終了する来年度以降の予算措置について検討予定であることが伝えられた。

4 研究大会の傍聴に関する件

森田事務局長より、2016年度研究大会の傍聴希望者の状況について報告がなされた。

5 出版社の出展に関する件

森田事務局長より、2016年度研究大会に際し、10業者より出展の要望があり、各10,000円の出展料を条件としてこれを認めたことが報告された。

6 第6回4学会国際会議に関する件

浅田前国際交流委員長より、7月21・22日にカナダで開催された4学会国際会議において金武真智子、木村ひとみ、小島千枝、西村智朗の4会員が報告を行ったこと、坂元前代表理事、浅田前委員長が参加したことが報告された。また、次回は日本で開催の予定であり、テーマ及び開催時期について今後検討予定であることが伝えられた。

古谷会計部長より、坂元前代表理事及び浅田前委員長のカナダ出張交通費について問題提起がなされ、学会予算からの1人当たり50万円及び外部から獲得した補助金（今回については、野村財団及び江草基金から各40万円）の合計額を上限として、その範囲内で実費相当額を支払うことが了承された。学会の職務で行う海外出張費の負担のあり方については、今後とも引き続き検討することとした。

7 日弁連との協力事業に関する件

中谷アウトリーチ委員長より、日弁連主催・国際法学会後援の「国際分野で活躍するための法律家キャリアセミナー」（9月2日）において道垣内正人会員が講義を行ったこと、同「国際公法の実務研修連続講座」において、坂元茂樹、玉田大、古谷修一、河野真理子、阿部克則各会員が講義予定であることが報告された。

8 日本学術振興会による科学研究費研究成果公開促進費の現地検査に関する件

森田事務局長より、8月22日に現地検査が行われ、古谷会計部長、佐藤前々雑誌編集委員長、真山雑誌編集委員長、森田事務局長の4名で対応したこと、当日所在が不明であった書類もその後に発見されたため、先方と対応について協議予定であることが報告された。

9 小田滋賞懸賞論文募集関連作業に関する件

石田国際関係法教育委員長より、第4回小田滋賞の募集状況について、ポスター、チラシを320の関係機関に発送したこと、学会ウェブサイトを見やすく改善したことが報告され、広報について協力が要請された。

10 その他

小畑研究振興委員長より、2015年度主要文献目録の作成に対して作業担当者に謝礼を支払ったことが報告され、2016年度の作業についても謝金支払いのために総額15万円を予定することが承認された。

2) 議決事項

第1号議案 一般財団法人国際法学会年次大会（第119年次）に関する件

森川大会運営委員長より、3日目午前の分科会の部屋割について、出席人数に偏りが生じたため、個別報告1と2の部屋を交換することとし、その旨を伝えるチラシを会員に配布済みであることが報告された。

岩澤前研究企画委員長より、2日目午後第1分科会で座長予定であった今井直会員が欠席となったため、寺谷前研究企画委員会幹事が代理の座長を務めること、また、3日目午後分科会Bの記録係に田中清久会員を追加することが報告された。

【議決事項】なし

第2号議案 一般財団法人国際法学会年次大会（第120年次）に関する件

森川大会運営委員長より、2017年9月4-6日に朱鷺メッセで開催予定の2017年度大会の部屋割が報告され、例年に比べ開催時期が早まることに伴い、プログラム発送時期を早める必要性や発送に先行して学会ウェブサイト上で告知を行う可能性等について継続して審議することとした。出席理事より、新潟県・市の補助金制度について確認する必要性が指摘された。

浅田研究企画委員長より、2017年大会プログラムの原案が示され、今後、原案に沿って、報告の依頼を行うこと、学会報告要旨については大会案内に同封して郵送することを止め、学会ウェブサイトに掲載することが了承された。

【議決事項】なし

第3号議案 委員会及び部の構成に関する件

岩澤代表理事から委員会及び部の構成が提案され、定款第41条第1項及び第2項に基づき、議決に加わることのできない議長を除く、すべての理事（16名）の賛成により以下の通り議決された。

【議決事項】 委員会及び部の構成は、別表の通りとする。

第4号議案 2016（平成28）年度予算第2次補正予算に関する件

古谷会計部長より、2016年度第2次補正予算が提案され、定款第41条第1項及び第2項に基づき、議決に加わることのできない議長を除く、すべての理事（16名）の賛成により以下の通り議決された。

【議決事項】 2016年度予算第2次補正予算を原案通り承認する。

第5号議案 国際法外交雑誌第115号の編集状況に関する件

真山編集委員長より、国際法外交雑誌第115巻の編集状況につき説明がなされ、4号の紹介について投稿募集中であることが伝えられた。

【議決事項】 なし

第6号議案 第7回4学会国際会議に関する件

兼原国際交流委員長より、①第7回4学会国際会議は、テーマを“Changing Actors of International Law”として2018年に日本で開催予定であること、②会場は国際文化会館（東京）を検討中であり、開催日程の第1候補が6/9-10、第2候補が6/2-3であること、③Call for papersについては、詳細を国際交流委員会で詰め岩澤代表理事の確認を得たうえで2017年1月を目処に呼びかける予定であること、④応募及び選考の方法は先例に従い、選考結果については理事会に諮る予定であること、⑤開催にあたって助成金の獲得を目指す予定であること、⑥会議後の成果物の出版計画について今後検討することが報告された。また、実行委員会の立上げ及びメンバーの選任、委員会と交流委員会との間の職務分担については、今後国際交流委員会において検討することとされた。

【議決事項】 なし

第7号議案 日韓国際交流に関する件

兼原国際交流委員長より、韓国国際法学会2016年研究大会に岩澤代表理事及びゲストスピーカー2名が招待されたことが伝えられ、海外出張中の代表理事に代わり兼原委員長が代表理事押印済みの学術交流に関する覚書（MOU）を持参して出席することが確認された。今後の交流のあり方としては、隔年で相互の学会にゲストスピーカーを招聘することや、一定数を限度として研究大会の傍聴希望者の傍聴費を相互免除すること等を検討することが伝えられた。

第6、7号議案に関連して、学会ウェブサイトのトップページに国際交流に関するページへのリンクを設ける必要性が指摘された。

【議決事項】 なし

第8号議案 新入会員の承認に関する件

森田事務局長より、以下の6名（一般会員1名、院生会員5名）の入会を認めることが提案され、定款第41条1項及び2項に基づき、議決に加わることのできない議長を除く、すべての理事（16名）の賛成により以下の通り議決された。

【議決事項】

新入会員 宮崎愛里香、李曉媛、伊藤慎也、松山祐平、Favero Souza、三浦聡

これにより、新入会員入会及び退会希望者削除後の会員数は915名（一般会員776名、名誉38名、院生96名、特別3名、終身2名）となった。

第9号議案 その他

岩澤代表理事より、今後の理事会の開催予定が伝えられた。

森田事務局長より、会費滞納者について適宜注意喚起することが要請された。

以上

別表（第3号議案）

委員リスト

各部と委員会の構成は下記の通り（○印は幹事）。

1 総務部（部長・森田章夫）

事務局

事務局長 森田章夫

事務局員 岩月直樹、○寺谷広司、○西村弓

ホームページ委員会

委員長 高村ゆかり

委員 小林友彦、○児矢野マリ、濱田太郎、松井章浩

会員委員会

委員長 道垣内正人

委員 坂巻静佳、竹村仁美、○中西康、二村まどか

2 会計部（部長・古谷修一）

会計部長 古谷修一

委員 ○瀬田真

3 研究企画部（部長・浅田正彦）

研究企画委員会

委員長 浅田正彦

委員

国際法 ○阿部達也、阿部浩己、伊藤一頼、黒神直純、柴田明穂、○濱本正太郎、萬歳寛之

国際私法 ○高杉直、多田望、森下哲朗

国際政治・外交史 大島美穂、○大矢根聡

外務省 御巫智洋(国際法局国際法課長)

研究大会運営委員会

委員長 森川幸一

委員 岡田陽平、岡松暁子、黒崎将広、小寺智史、○山田哲也

4 研究振興部（部長・坂元茂樹）

研究振興委員会

委員長 小畑郁

委員

国際法 石川知子、徳川信治、○水島朋則、皆川誠、宮野洋一

国際私法 横溝大

国際政治・外交史 山田高敬

若手研究者育成委員会

委員長 植木俊哉

委員 阿部克則、石井由梨佳、坂本一也、佐俣紀仁、竹内真理、松隈潤、○森肇志

5 雑誌編集部 (部長・真山全)

雑誌編集委員会

委員長 真山全

委員

国際法 新井京、○洪恵子、繁田泰宏、戸田五郎、西本健太郎、山田卓平、山本良、吉田脩、
○和仁健太郎

国際私法 ○神前禎、北澤安紀、国友明彦、林貴美

国際政治・外交史 ○小林誠、篠田英朗、篠原初枝

外務省 毛利忠敬(国際法局条約課長)

6 国際交流部 (部長・兼原敦子)

国際交流委員会

委員長 兼原敦子

委員

国際法 江藤淳一、北村朋史、○玉田大、西村智朗、○堀口健夫

国際私法 竹下啓介、長田真里

国際政治・外交史 長有紀枝、廣瀬陽子

7 社会連携部 (部長・中谷和弘)

アウトリーチ委員会

委員長 中谷和弘

委員

国際法 小島千枝、○佐藤義明、立松美也子、中山雅司

国際私法 増田史子

国際政治・外交史 澤田眞治

エキスパート・コメント委員会

委員長 酒井啓亘

委員

国際法 加藤陽、齋藤民徒、鶴田順、豊田哲也、○西平等、深町朋子

国際私法 早川吉尚、村上愛

外務省 林和孝(国際法局国際法課首席事務官)

国際関係法教育委員会

委員長 石田淳

委員

国際法 ○藤澤巖、許淑娟、李禎之

国際私法 織田有基子、中野俊一郎

国際政治・外交史 石井貫太郎